

No	資料名	該 当 箇 所					質 問	回 答
		頁	大項目	中項目	小項目	その他		
1	募集要項	16	第3	4	(8)		提出書類の取り扱いの著作権について、『本市は、本事業の公表のため及びその他本市が必要と認める場合、応募者の提案書の一部又は全部を無償で使用できるものとする。』とありますが、公表する提案書の内容は、応募者が確認・了解した内容に限ると理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
2	募集要項	24	第5	3	(3)		モニタリングの費用の負担について、事業者の負担とするその他の費用とは、具体的に何の費用を想定しているかお示ください。	募集要項P23～24の「3. 本市による事業の実施状況のモニタリング(1)(2)」で示す内容が具体的な内容です。
3	要求水準書	10	第2	1	-	事業用地の概要	絶対高さ制限の緩和について、既存ライフパークは10mを超えています。今回新設建物についても、建築審査会を経て10m以上とすることは可能と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4	要求水準書	13	第3	1			延べ床面積が2,470㎡から2,380㎡に縮小されていますが理由を教えてください。	当初、新棟2階に想定していた倉庫、及び連絡室と1、2階の衛生器具の想定を2/3に見直したことによる縮小です。 (参考) ・倉庫△33㎡ 連絡室△37㎡ (倉庫は講義室の中へ、連絡室は講義室と兼用する) ・1、2階のトイレ△24㎡
5	要求水準書	16	第4	1		基本的事項	「調査の実施後、調査の内容を取りまとめた調査報告書を本市に提出すること」について、調査内容については事業者の判断によるかと考えてよろしいでしょうか。	要求水準書第4-1基本的事項において、事業者は、事前調査業務の実施前に本市の確認を受けることとしており、調査内容については、双方協議により決定するものと考えます。
6	要求水準書	17	第4	7		P C B含有材使用状況調査	PCBは2027年3月迄が処理期限になっています。処理期間を考えると、契約完了からの期間が短く、また工事未着手のため、PCB機器が発見された場合の撤去後の代替措置や費用が不確定のため、PCB調査および撤去引き渡し対応は本事業外としていただけないでしょうか。	PCB使用が疑われる機器は想定しておりませんが、PCB調査は必要です。PCB機器が確認された場合、取り外した機器を本市に引渡しいただき、本市において処分することを想定しています。
7	要求水準書	22	第7	2	(5)		ライフパーク倉敷のイベント情報について、直近1年のイベント実施状況を参考資料としてお示ください。	ライフパーク倉敷が発行しているLifeParkEyE（ライフパークアイ）をご参照ください。なお、ライフパークアイは倉敷市市民学習センターホームページにおいても閲覧可能です。 https://www.kurashiki-oky.ed.jp/lpk-shimin-gakushu-c/kouza_info_3.html
8	要求水準書	25	第7	11	(3)		貴市が必要とする現場見学会等を開催予定について、時期と内容の情報をお示ください。	現時点において具体的な内容は決定していません。時期、内容等は、契約後、協議の中で決定する予定ですが、開催の有無や内容については、本事業で提案することも可能です。
9	別紙1	6	2	(3)	①	全般	「博物館部分の光熱水費が明確となるように、子メーター等を適切に設置すること。」とありますが、新棟部分の電気使用量は受変電設備の高圧受電部分に設ける積算電力量計にて一括計量することよろしいでしょうか。	新棟部分の電気使用量は、受変電設備の高圧受電部分に設ける積算電力量計にて一括計量で問題ありませんが、別途、展示設備盤への給電は電力量計付区分開閉器盤（電灯、動力とも）を設置し計量することと考えます。
10	別紙1	7	2	(3)	②	受変電設備	既存受変電設備の改修工事時は連続した複数日の全館停電が想定されますが、停電可能と考えてよろしいでしょうか。また全館停電に伴う仮設電力の供給は不要と考えてよろしいでしょうか。（停電期間中の工事用仮設電力は事業側にて用意いたします）。全館停電に伴い、事業者側にてメーカー等を手配し特別なシステム停止や復電後の起動処理が必要なシステムは無いと考えてよろしいでしょうか。	連続した複数日の全館停電は可能ですが、時期及び停電方法に関しては協議によりまします。全館停電に伴う仮設電力の供給は、改修方法のご提案によりまします。なお、全館停電に伴い、事業者側にてメーカー等を手配し特別なシステム停止や復電後の起動処理が必要なシステムは無いものと想定しています。
11	別紙1	7	2	(3)	②	受変電設備	既存受変電設備の改修全館停電に伴い、事業者側にてメーカー等を手配し特別なシステム停止や復電後の起動処理が必要なシステムは無いと考えてよろしいでしょうか。	全館停電に伴い、事業者側にてメーカー等を手配し特別なシステム停止や復電後の起動処理が必要なシステムは無いものと想定しています。

No	資料名	該 当 箇 所					質 問	回 答
		頁	大項目	中項目	小項目	その他		
12	別紙1	7	2	(3)	②		既存の電気設備改修が必要と想定される以下の設備において、既存メーカー名および点検保守を委託されている場合は、その点検保守会社名をお教えてください。 警報計測盤、自火報受信機、非常放送アンプ、受変電設備、分電盤・動力盤、電話交換機	既存メーカーに関して、警報計測盤：アズビル㈱、自火報受信機：ホーチキ㈱、非常放送アンプ：パナソニック㈱、受変電設備：㈱愛知電機製作所、分電盤・動力盤：ダイシン電機㈱、電話交換機：NEC㈱となります。継続的に点検保守をしている会社はありません。
13	別紙1	8	2	(3)	②	太陽光発電設備	「パワーコンディショナー内に給電可能なE付コンセント2口を、2つ以上を設置とする」とありますが、1台のパワーコンディショナー内にコンセント4口を設けることを示していると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
14	別紙1	8	2	(3)	②	幹線設備	「新棟及び既存棟の各電灯盤動力盤の状態、警報、計測を可能とすること」とありますが、全ての分電盤・動力盤に積算電力量計が必要なのでしょうか。	新棟は回答No.9のとおり。既存棟は新設盤に設置し計量することと考えます。
15	別紙1	11	2	(3)	②	コンセント設備	新棟展示設備盤用の展示用コンセント盤の主幹が350ATになっています。供給する幹線は225AF/175ATに分割した2幹線としてもよろしいでしょうか。	展示用コンセント盤の主幹350ATに関して、原則1幹線とします。
16	別紙1	11	2	(3)	②	コンセント設備	「別途第1収蔵庫展示設備盤用の展示用コンセント盤は主幹30ATとし、主幹2次側に別途第1収蔵庫展示設備盤の照明用への幹線分岐端子を設置」とありますが30ATの下位に分岐端子を設けるのでしょうか。	お見込みのとおりです。
17	別紙1	12	2	(3)	②	電話設備	「ダイヤルイン回線を2回線引込とする」とありますが、既存電話交換機の外線用パッケージの増設を意味しているのでしょうか。それとも局線配線を2回線分敷地外から引き込むことを示しているのでしょうか。	既存電話交換機の予備を想定しています。
18	別紙1	12	2	(3)	②	電話設備	既存電話交換機の局線および内線用パッケージの増設は不要（既存パッケージの予備を利用）と考えてよろしいでしょうか。	既存電話交換機の予備を想定しています。
19	別紙1	16	-	-	A-1	展示エリア	各展示室の空気質に関する具体的なお要望や考え方があればご教示ください。例えば、二重壁構造にせず、パッケージ型エアコンを設置する程度でよいでしょうか。	空気質については、「建築設備設計基準」や「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」等の関連法規に基づくものを想定しています。本市においても、二重構造にせず、パッケージ型エアコンを設置する程度を想定していますが、具体的な内容は事業者からの提案によるものと考えます。
20	別紙1	17	-	-	-	NO.2 展示室（総合展示・分野展示）	新棟の多くのエリアについて、外光が入らないようにするというご要望がありますが、直射日光が入らないようにすれば、拡散光や間接光は入ってもよいと解釈してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
21	別紙1	17	-	-	A-2	収集保管エリア	各収蔵庫、図書文献室に求められる収蔵棚や書架の収納量や規格寸法をご教示ください。	回答No.24～No.25のとおりです。
22	別紙1	17	-	-	A-2	収集保管エリア	各収蔵庫は調査研究室と隣接し配置とありますが、専用廊下を介して近接することとしてもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
23	別紙1	17	-	-	A-2	収集保管エリア	第1収蔵庫は恒温恒湿の条件ですが、別紙1-1で床は直床（二重床でない）、壁は断熱セラミック塗装のため、機械設備のみによる恒温恒湿の維持は確約できません。 「温度と湿度を調整できる空調機を導入し可能な限り温湿度を安定させる工夫をする」という解釈でよろしいでしょうか。	博物館が所蔵する収蔵品の保管環境において問題のないレベルを達成することを条件に、市との協議により条件を決定できるものと考えます。

No	資料名	該 当 箇 所					質 問	回 答
		頁	大項目	中項目	小項目	その他		
24	別紙 1	18 19	3	A-2			第1, 2収蔵庫、液浸標本収蔵庫の収蔵棚の仕様を教えてください。（種類、台数）	現状について次のとおりお示しします。今後の増加分については提案内容に含むものとします。（第1収蔵庫分は現状で室内の同量程度が仮保管場所にあります。）なお、現状物品の再利用は求めません。 ○第1収蔵庫（積み重ねている棚あり） ◆植物標本棚（扉付）木製 570×1150×500 20台、950×1000×480 2台、960×1060×490 9台、965×1000×485 1台、1030×1000×480 2台、1030×1000×485 1台、1040×1060×490 9台、1270×1150×500 20台、1790×880×480 20台、1840×1150×500 36台、2150×1200×600 1台 ◆昆虫標本棚（扉付）箱は大型ドイツ箱 930×1950×470（24箱分）木製 16台、1870×1220×460（40箱分）木製 27台、1790×1200×490（40箱分）スチール 15台、680×1600×465（18箱分）木製扉無し 13台、605×1600×465（16箱分）木製扉無し 22台 ◆ガラス戸棚 1720（脚部含む）×1825×480 2台 ◆動物標本棚（扉付） 2150×1200×600木製 3台 ○第2収蔵庫 ◆中重量ラック スチール 1790×2400×870 1台、1795×2400×710 1台、1800×1260×710 10台、1950×1450×1050 1台 ◆キャビネット スチール 880×1310×385 2台、880×495×335 2台 ○液浸標本収蔵庫 ◆スチールラック 1800×1210×4550 10台 ※各棚のサイズはH（高さ）×W（幅）×D（奥行）、単位はmmとします。 扉付以外は開放型です。連結型も1台とカウントしています。
25	別紙 1	19	3	A-2			図書文献室の書架の仕様を教えてください。（種類、収容冊数）	現状について次のとおりお示しします。今後の増加分については提案内容に含むものとします。なお、現状物品の再利用は求めません。 ○図書文献室 蔵書数（R6年度末） 図書14,745冊 雑誌48,599冊 ◆スチール書架 2440×940×480 16台、2160×950×470 21台、2440×940×565 14台 ◆地図用キャビネット 410×730×520 1台、920（脚部含む）×730×520 2台 ◆ファイリングキャビネット 1140×900×450 3台 ※各棚のサイズはH（高さ）×W（幅）×D（奥行）、単位はmmとします。 ファイリングキャビネットを除き書架はすべて開放型です。連結型も1台とカウントしています。
26	別紙 1	21	-	-	-	NO.8 荷解室	荷解室（30㎡程度）の前面にトラックヤードを設けると記載があり、トラックヤードとは底のある屋外と考えますが、必ずしも荷解室内に車両がすべて入なくてもよい、という考えでよろしいでしょうか。 また、搬出入車両の想定寸法や車種がございましたら、ご教示ください。	4台トラック1台程度が格納できるスペースと作業スペースがある荷解室を想定しています。なお、車両の格納スペースと作業スペースの広さは提案によるものとします。
27	別紙 1	22	3	A	A-1	1階トイレ 2階トイレ	「呼出設備を設置すること」とありますが設置対象は多機能トイレと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
28	別紙 1	28	3	B-3			学習コーナーの書棚の仕様を教えてください。（種類、収容冊数）	辞典や年鑑のほか専門書などを3×6サイズ2本程度で収容の想定です。

No	資料名	該 当 箇 所					質 問	回 答
		頁	大項目	中項目	小項目	その他		
29	別紙 1	30	-	-	B-5	NO. 29 図書 コーナー	図書コーナーに必要な本棚の収納量をご教示ください。	面だし展示（書棚の一番上の棚を全て面だしにするなど）を含めて4,000冊程度。予約貸し出し用として1,000冊程度を見込んでいます。
30	別紙 1	30	-	-	B-5	NO. 29 図書 コーナー	図書コーナーを設けるにあたり、既存倉敷ライフパークエントランスの中央階段南の椅子は撤去可能と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
31	別紙 1	30	-	-	B-5	NO. 29 図書 コーナー	床仕上げは撤去、新設とありますが、既存が石張りのため、撤去せずに改修する提案も可能でしょうか。	お見込みのとおりです。
32	別紙 1	31	3	B-5			憩のエリアに隣接したプレイルームは残置としてよいですか。	お見込みのとおりです。
33	別紙 1						下記部屋の有料、無料を教えてください。 自然史博物館、改修部の工作室、講義室	自然史博物館（新棟）、工作室、講義室は有料の運用を想定しています。
34	別紙3 別添資料09	5	(2)	-	-	立地・アクセス	バス専用駐車場10台とあります、別添資料09 新自然史博物館計画案（参考）では9台です。別紙3を正とし、現状10台+3台増設＝13台という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
35	別添資料09	1	-	-	-	配置検討図	質疑回答にて1階の建設可能範囲として示されている1960㎡について、建設可能範囲を超えて2階を跳ね出すことは可能と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
36	別添資料09	1	-	-	-	配置検討図	新棟の水路対岸にある駐車場車路について、「※新館周辺には歩行空間を確保」と記載されていますが、新棟の水路を挟んで対岸の車路部分（上記文言記載場所）に歩道を設ける改修工事を想定されているのでしょうか。 または、新棟の水路沿いにメンテナンス用の歩行空間を設けるという条件でしょうか。	新棟周囲の歩行動線（水路メンテナンス用）は確保する必要がありますが、水路対岸の歩道は想定していません。
37	事業者選定 基準	7	B-1				『倉敷市内の官民連携事業者等の普及に寄与する体制となっているか』について、倉敷市内の官民連携事業等の普及に寄与するとは、事業運営面における個人・団体との連携が必要なのでしょうか。	個人・団体との連携より、市内事業者の育成を重点的に評価します。
38	様式集 2	9	様式 2-5	チェック リスト			納税証明書の国税は、倉敷市契約課へ提出する指名願と同様に、様式その3の3を取得して添付すればよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
39	様式集 2	12	様式 2-7	3	建設 業務		建設業務の監理技術者は代表企業の技術者を記載し、構成企業が配置する主任技術者は、本申請時点での記載は不要という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

No	資料名	該 当 箇 所					質 問	回 答
		頁	大項目	中項目	小項目	その他		
展示1	募集要項	3	4	-3	イ		屋外空間も展示提案の対象範囲に含まれていますが、展示計画（案）や新自然史博物館・ライフパーク倉敷整備基本計画には記述がありません。渡り廊下や屋外広場の具体的なイメージをご教示ください。	新自然史博物館・ライフパーク倉敷整備事業（建築・改修等）要求水準書（別紙含む）をご参照ください。
展示2	要求水準書	1	2	-1	イ		特別展示室、学習コーナー、エントランスも業務範囲に含まれていますが、展示計画（案）や新自然史博物館・ライフパーク倉敷整備基本計画には記述がありません。具体的なイメージをご教示ください。	新自然史博物館・ライフパーク倉敷整備事業（建築・改修等）要求水準書（別紙含む）をご参照ください。
展示3	要求水準書	14					「展示ケース、展示棚などの設置にあたっては、可能な限り空間を遮断しないよう意識すること」とありますが、展示計画（案）のP5等の「1階平面ゾーニング」では生命の大行進と倉敷の自然の間、倉敷の自然と大地といきもののふしぎの間は壁で仕切られているように見えます。これらは目線を遮らない程度の高さの壁のイメージでしょうか。	仕切りの有無、壁の高さ等は、提案によるものと考えています。
展示4	要求水準書	14					「ナウマンゾウの親子については、同規模のもの」とありますが、これは現博物館に設置してあるもののように動くものでしょうか。	可動を想定しています。
展示5	別紙3	13					平面ゾーニング（案）が記載されていますが、「別添資料09 新自然史博物館計画案（参考）」のP2に記載されている平面図と比較した場合、別添資料09の平面内容がより新しいものと理解してよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。
展示6	別添資料09	2					1階および2階の展示、共用部、調査研究、収蔵保管エリアの配置について、面積は変更せずに位置の変更は可能でしょうか？	提案において位置を変更することは可能ですが、最終的な各諸室の位置、面積等は、市の意向を最優先としたうえで、原則、建築の提案によるものが主となる可能性が高いと考えます。
展示7	基本計画 展示計画	5					生命の大行進について、展示計画（案）P10に示されている「展示予定の資料一覧」にある標本以外に、必要と考えられる標本がある場合は、それらを追加する予定はありますか？	展示予定の資料一覧以外の標本展示の有無（追加）は、提案によるものと考えています。
展示8	基本計画 展示計画	10					生命の大行進に展示するにあたり、「展示予定の資料一覧」にある標本それぞれの年代をご教示ください。	①中生代白亜紀、②中生代白亜紀、③新生代古第三紀、④中生代白亜紀、⑤時代なし、⑥中生代三畳紀、⑦古生代石炭紀、⑧新生代古第三紀、⑨新生代新第三紀、⑩新生代新第三紀、⑪古生代デボン紀、1)中生代白亜紀、2)古生代オルドビス紀、3)古生代ペルム紀、4)新生代第四紀、5)中生代ジュラ紀、6)古生代オルドビス紀、7)古生代オルドビス紀、8)古生代石炭紀、9)中生代ジュラ紀、10)古生代石炭紀、11)中生代ジュラ紀、12)古生代デボン紀、13)新生代第四紀、14)中生代三畳紀、15)新生代第四紀、16)古生代オルドビス紀、17)中生代白亜紀、18)中生代ジュラ紀、19)中生代ジュラ紀、20)古生代デボン紀、21)新生代第三紀、22)中生代三畳紀、23)新生代第四紀、24)新生代第四紀、25)新生代第四紀、26)新生代第四紀、27)古生代ペルム紀、28)古生代ペルム紀、29)古生代ペルム紀、30)先カンブリア時代、31)先カンブリア時代、32)中生代ジュラ紀、33)中生代ジュラ紀
展示9	基本計画 展示計画	10					「展示予定の資料一覧」の「A1」「A2」の記号と「林原コレクション以外」内の「※」の記号はそれぞれどのような意味でしょうか。	「A1」「A2」は展示の優先順位、「※」は現博物館での展示資料を表します。
展示10	基本計画 展示計画	10					「現生 ヒグマ」等の標本は骨格でしょうか。剥製でしょうか。	剥製です。